

個人山行01:八幡 石清水八幡宮

コース	八幡市駅 →0.4km/11' →神応寺→0.6km/23' →鳩ヶ峰→2.0km/42' →正法寺→0.8km/12' →善法律寺→1.2km/26' →石清水八幡宮→1.1km/24' →記念碑→1.8km/28' →飛行神社→1.5km/21' →背割堤→1.0km/14' →八幡市駅		
水平距離	10.4km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り329m、下り329m		
標準歩行時間	3:21		
実績歩行時間	3:12		



山行報告

山行日 2019・4・7 (日) 天候 晴 参加者 14名

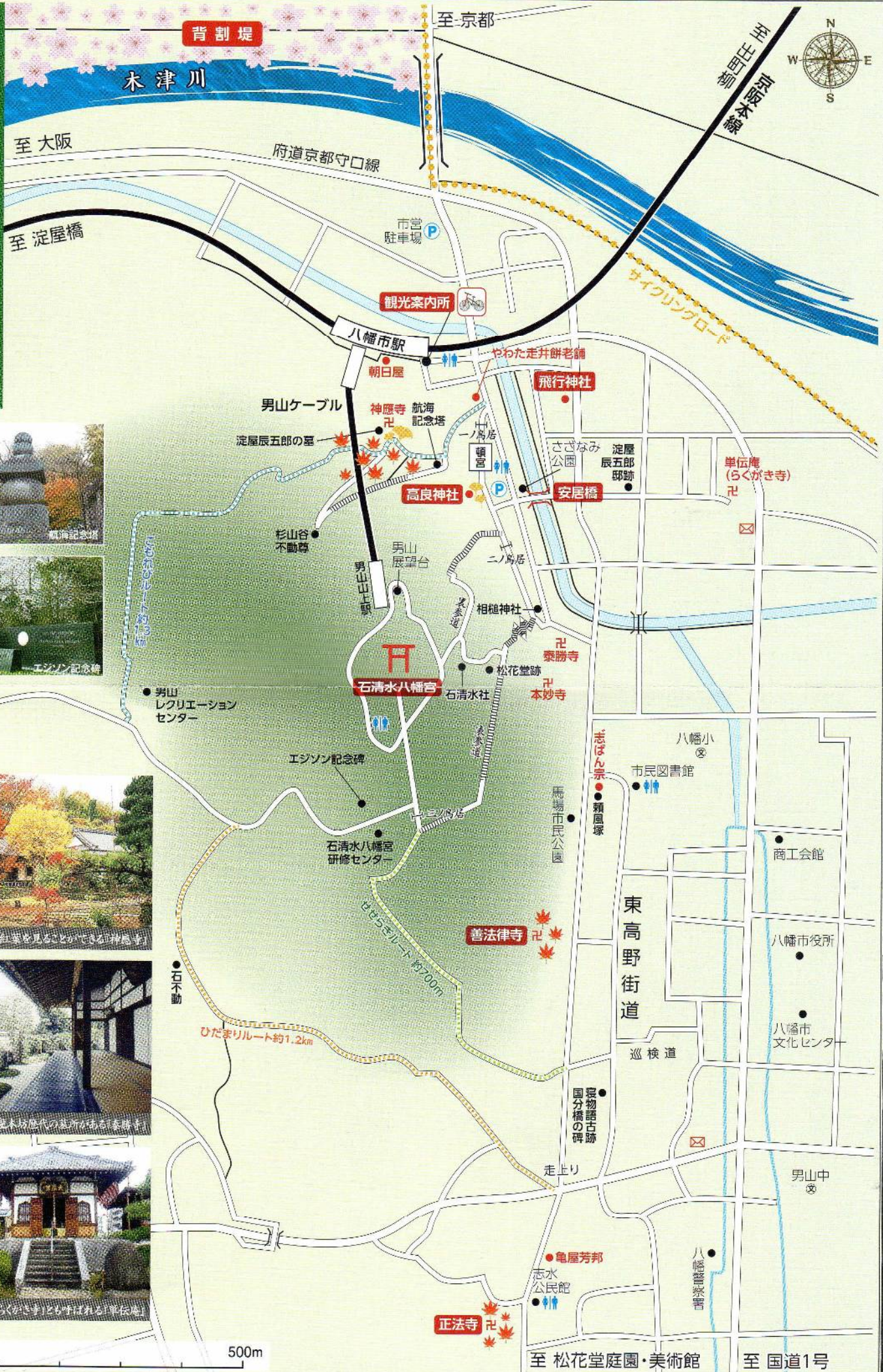
八幡市駅9:00→神応寺9:12→鳩ヶ峰9:40→正法寺10:25→善法律寺10:45→石清水八幡宮11:11~11:24→エジソン記念碑 (昼食) 11:40~12:19→頼風塚12:49→飛行神社13:02→頓宮13:19→背割堤花見13:38~13:51→八幡市駅13:19

記録

最高の花見日和に恵まれ、個人山行だが14名が参加された。ゆっくり登山が諸般の事情で休会することになった。そこで2019年上期は体力に見合った軽登山を個人山行として計画した。その第1回が石清水八幡宮である。石清水八幡宮のある男山は登山の対象になる山ではなく、過去に数回歩いているが何れも部分的だったので、今回は石清水八幡宮と周辺の名所を隈なく歩く計画を立てた。神戸ツキワ登山会2017年1月例会男山のホームページを参考にさせてもらった。八幡市では石清水八幡宮以外に背割堤の桜と木津川に架かる流れ橋が有名である。下山後背割堤で花見をして、時間があればレンタサイクルを借りて木津川堤防を通過して流れ橋まで行こうと考えていた。9時に歩きはじめて石段を登ったところに神応寺がある。ここは秋の紅葉がきれいだという話を聞かせてもらった。こもれびルートを進み八幡市の最高峰二等三角点のある鳩ヶ峰に着いた。きれいな竹林の傍で掘りたてのタケノコを売っておられた。車道に出た後、ひだまりルートを下り正法寺へ向かった。正法寺の桜は見事に咲いていた。正法寺から市街地を北上し善法律寺に立ち寄り、せせらぎルートを100m登り表参道に合流して石清水八幡宮にお参りした。八幡宮の北にある男山展望台から京都南部は見られたが、比叡山や愛宕山は霞んでいた。エジソン記念碑のある公園で満開の桜を見ながら昼食をした。その後表参道を通って下山した。下山後南にある頼風塚を探しながら歩き、北にある飛行神社にお参りして安居橋を渡り頓宮を通って、背割堤へ向かった。背割堤へ行く木津川の御幸橋から先は花見客で混み合っていた。背割堤の入り口で解散し、後は自由行動とした。時間があれば行く予定だった流れ橋行きは中止した。次ページに八幡市商工観光課発行の石清水八幡宮周辺マップを貼付けましたが、今回はこのエリアをすべて歩いたこととなります。



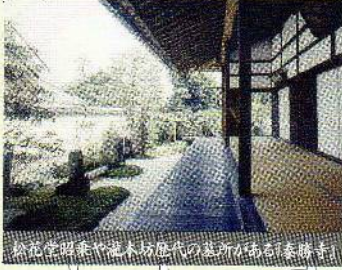
石清水八幡宮周辺マップ



高良神社



朝日屋



朝日屋

500m

至 松花堂庭園・美術館

至 国道1号